

銚子市が目指す まちの姿

- 総合計画における将来都市像は「握手～つながるまちづくりのちから～」
- 立地適正化計画を作成中であり、コンパクト+ネットワークのまちづくりを進めている。

課題（想定）

- 高齢者などの生活を支える移動サービスの提供
- 通学・通勤を支える広域移動サービスの維持・向上
- 公共交通不便地域に対する公共交通サービスの提供
- 新規公共交通利用者の獲得に向けた取組みの推進
- 運行効率化に向けた公共交通サービスの連携
- 持続的なサービス提供に向けた公共交通の担い手確保
- 立地適正化計画と連携した公共交通ネットワークの形成
- 観光を後押しする移動サービスの提供
- まちの変化に対応した移動サービスの提供

現状（抜粋）

- 人口減少、高齢化が進行しており、単身高齢世帯も増加している。
- 外国人居住者やインバウンドなどが増加傾向にある。
- 西部地域を中心に公共交通不便地域が存在している。
- 通勤通学において、市外（旭市・神栖市）への移動が一定数見られる。
- 日常生活において自家用車利用が浸透している。
- 市内には多様な公共交通サービスが運行している。
- 交通事業者は、運転手不足、運転手の高齢化を抱えている。
- 東部地域を中心に観光施設が立地しており年間約250万人の観光来訪者がある（新型コロナウイルス感染症流行前の数値）。
- 2027年度に中学校の統廃合が予定されており、通学圏が広がる。
- 住宅開発が進んでおり、人口分布にも変化が生じている可能性がある。

基本理念（案）

暮らしとまちづくりを支える
持続可能な 地域公共交通

計画の目標（案）

- **高齢者の日常生活を支える公共交通サービスの提供**
指標：（検討中）
- **通勤・通学を支える公共交通サービスの維持**
指標：（検討中）
- **公共交通不便地域内における公共交通サービスの提供**
指標：（検討中）
- **利用促進・多様な公共交通サービスの連携による持続可能性の向上**
指標：（検討中）
- **地域・まちづくりと一体となった公共交通サービスの提供**
指標：（検討中）

施策・事業（候補案）

★：重点事業

- **広域交通および地域間交通の維持・向上**
 - ・ 鉄道（JR・銚子電鉄）の維持
 - ・ 路線バスの維持
 - ・ 高速バスの維持
- **地域内交通の充実化**
 - ・ タクシーの利活用★
⇒高齢者を対象としたタクシー券配布など
 - ・ 新たな交通サービスの検討
＜交通不便地域＞
⇒自家用有償旅客運送
⇒ボランティア輸送 など
 - ＜中心部＞
⇒レンタサイクルの利便性向上
⇒シェアサイクルの検討 など
- **交通モード間の連携強化**
 - ・ 主要交通結節点における乗継環境整備★
⇒路線バスから鉄道
⇒自家用車から鉄道・バスなど
 - ・ MaaSアプリの導入検討★
⇒EeeE銚子の活用など
- **公共交通の利用促進**
 - ・ 総合交通マップ・時刻表の作成★
※乗継情報も掲載する
 - ・ 周知チラシおよびポスターの配布
 - ・ 利用啓発チラシおよびポスターの配布
 - ・ 市内施設（商業・医療・観光等）との連携★
 - ・ モビリティマネジメントの実施
⇒小中学校MM など